

# 菜園付き住宅

菜園づくりや友人たちとの集いを楽しめる  
セカンドハウス

改修住戸

28号棟 101号室

UR都市機構では、セカンドハウス利用が可能な住宅も供給しています。この住宅では週末利用を想定してワンルーム化するとともに、低床化により接地性を高めています。

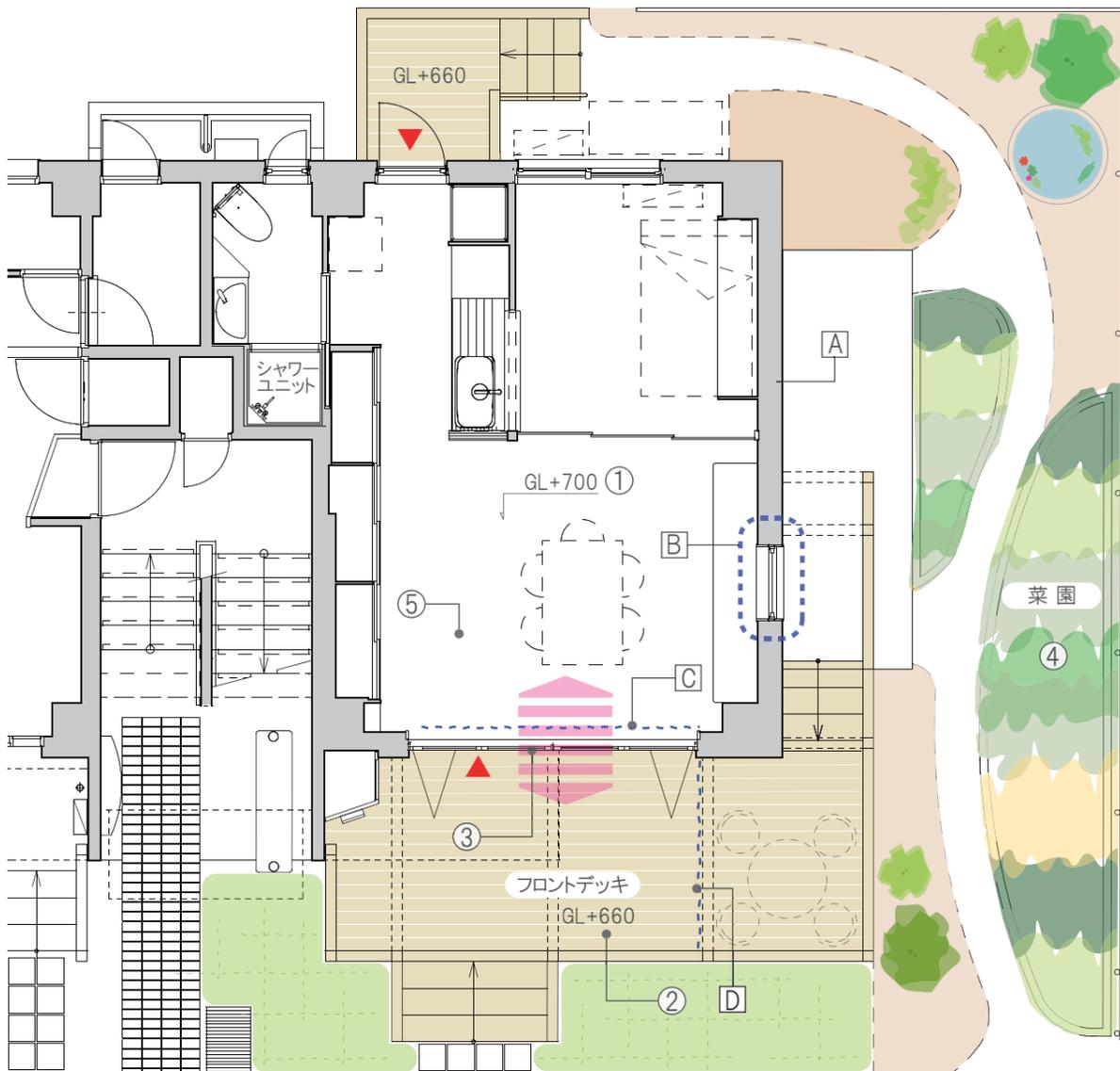
南側のメイン玄関には全面開放サッシを設けてパーゴラのあるフロントデッキとの連続性を高め、北側には菜園との行き来に便利な勝手口を設けました。床仕上げはタイル張りとし、野菜の下ごしらえをしたり、土足のままパーティーが出来るようにしています。

また、断熱スクリーンなど暮らしの中で自然とうまく付き合う工夫を取り入れ、温熱環境の検証も実施しています。

□住戸面積：住宅部分 約35㎡  
フロントデッキ 約14㎡

□住戸型式：ワンルーム

□天井高：2650mm / 梁下2200mm



## 技術検証項目

- A 外断熱改修
- B 壁開口の新設(窓の設置)
- C パッシブ技術(断熱スクリーン)
- D パッシブ技術(ウインドキャッチャー)

## 住戸企画

- ① 低床化(旧1FL-410mm)
- ② パーゴラのあるフロントデッキ
- ③ 全面開放サッシによる  
フロントデッキとの一体化
- ④ 菜園
- ⑤ タイル床